

飯能市

山中 542

天神山

上名栗

GPSで確認
し折り返す

木の階段を見落とし
薄い踏み跡に。沢で、
戻ろうとしたが自信が
持てず、GPSで確認す
るも来た道が分かりづ
らいが事なきをえた。

鳥首峠

白岩

せつかい

名郷バス停から西に進むも曲がるべきところを直進して500メートルほど行き過ぎたところで気づき戻りました。その先で今度は直進すべきところを左折してしまい、さらに先で右方面に進む木の階段を見落とし薄い踏み跡に。沢のツメのようなところで、さすがに戻ろうとしたもののどうにも自信が持てず、GPSの軌跡も10m単位では誤差が出やすく来た道がわかりにくくて「遭難」の2文字が頭をかすめました。ここは奥武蔵なのに。(HP参照)

登りで間違いやすいのは、尾根を登らないといけないのに、そのまま沢を進んでしまうパターン。地図を見て「天神山へのルートは尾根を末端から登る」と先読みし、行動することが大切。

「あれっ？おかしい？」と思ってもそのまま進むと「やはり違う」と戻った場合に、ルートが不鮮明でどこにいるのか分からなくなって迷ってしまう。「あれっ？おかしい？」と思った時に地図アプリを見て現在位置を確認し次の行動を決める。ナビゲーションで一番難しいのは、「あたり前のことを、あたり前のように行うこと」である。